

利根沼田地域感染症発生動向調査情報（週報）

2026年第40週（2026年9月28日～2026年10月4日）

◆群馬県でインフルエンザの注意報が発令されました。

群馬県全体の定点当たり報告数が11.13となり、注意報値（基準値10）を超えました。地域別では、西毛地域が12.87と最も多く、次いで中毛地域が11.92となっています。北毛地域は9.00で注意報基準値には達していませんが、県内で流行が拡大しているため注意が必要です。

感染予防には、石けんと流水による手洗いや換気などの基本的な感染対策が大切です。せきやくしゃみなどの症状がある場合は、マスクの着用など、周囲への感染を広げないための対策を心がけましょう。



←群馬県ホームページ
インフルエンザ

◆群馬県でヘルパンギーナの警報が発令されています。

ヘルパンギーナは、主に乳幼児を中心に流行する、夏風邪の代表的なウイルス性の感染症です。突然の発熱やのどの痛み、口の中に小さな水ぶくれなどの症状がみられます。

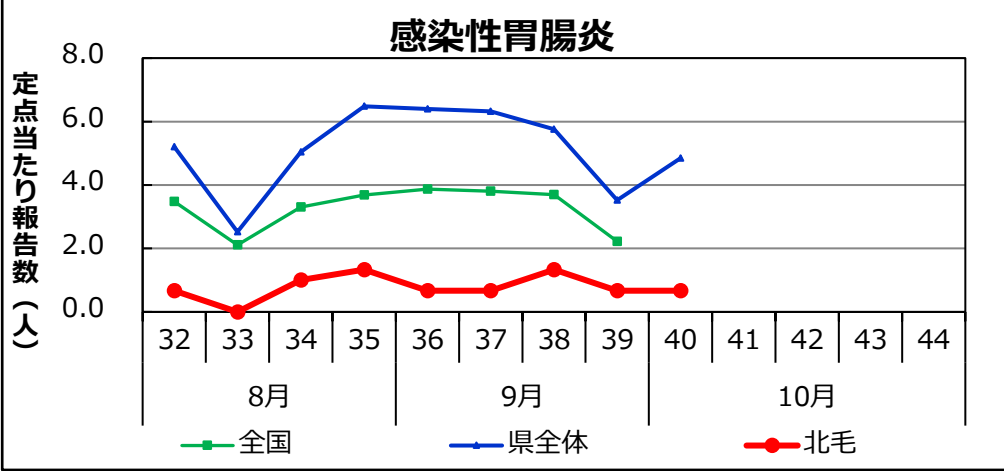
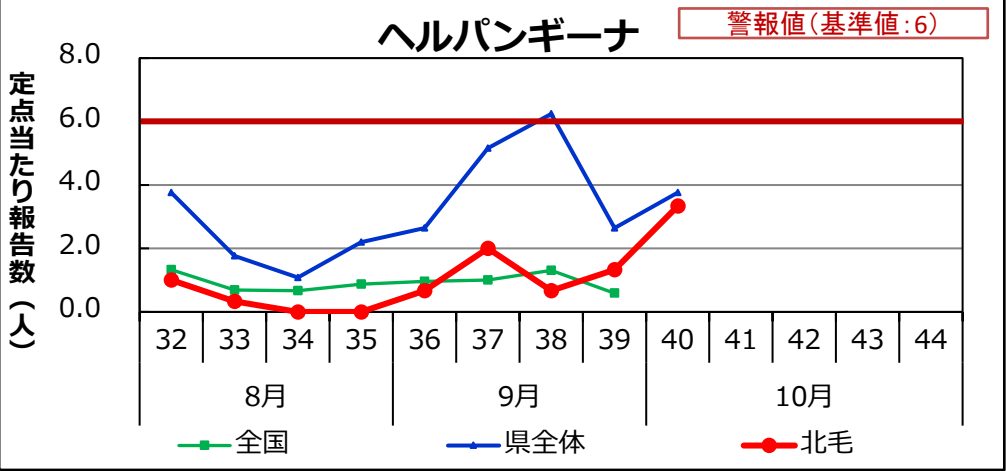
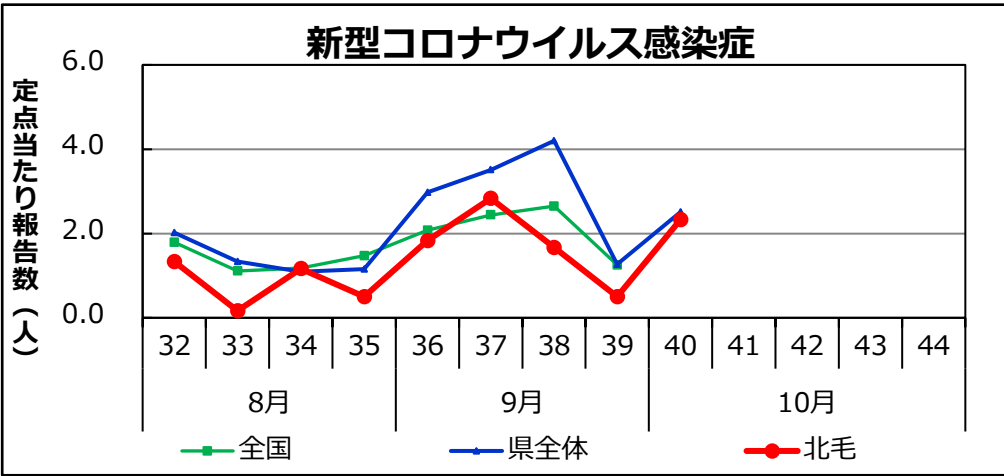
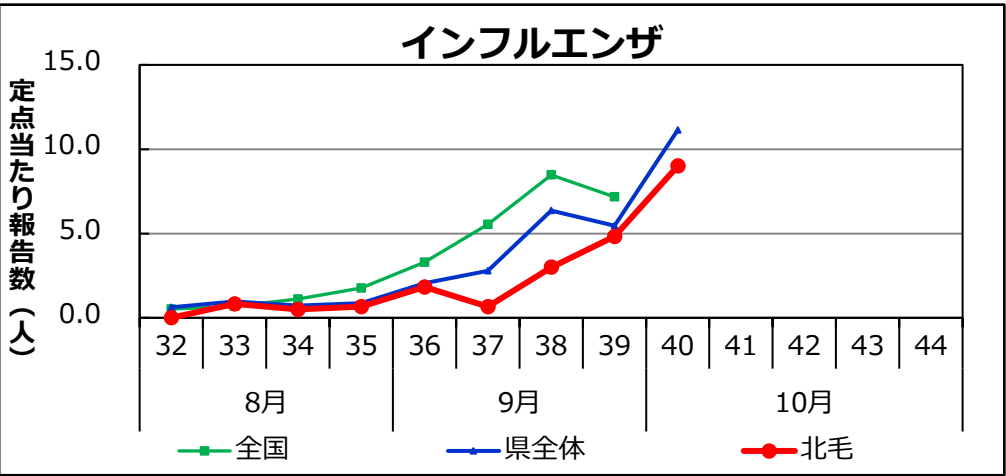
原因となるウイルスはアルコール消毒が効きにくいため、感染予防には石けんと流水による手洗いが大切です。日頃からこまめに手洗いをを行い、感染の広がりを防ぎましょう。

★医療機関や施設等で感染症の集団発生や食中毒を疑う事例があった場合には保健所にご連絡ください。

【全数把握対象疾患】

※第40週に診断された全数把握対象疾患はありませんでした。

【定点把握対象疾患】



【急性呼吸器感染症（ARI）定点把握疾患及び小児科定点把握疾患】

疾患名	インフルエンザ		新型コロナウイルス感染症		R S ウイルス感染症		咽頭結膜熱		A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎	
	報告数	定当	報告数	定当	報告数	定当	報告数	定当	報告数	定当	報告数	定当
県全体	501	11.13	113	2.51	33	1.32	3	0.12	46	1.84	121	4.84
北毛	54	9.00	14	2.33	2	0.67	-	-	-	-	2	0.67

疾患名	水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎	
	報告数	定当	報告数	定当	報告数	定当	報告数	定当	報告数	定当	報告数	定当
県全体	3	0.12	10	0.40	1	0.04	7	0.28	94	3.76	2	0.08
北毛	-	-	-	-	1	0.33	1	0.33	10	3.33	-	-

【眼科定点把握疾患】

疾患名	急性呼吸器感染症	
	報告数	定当
県全体	4,065	90.33
北毛	253	42.17

疾患名	急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎	
	報告数	定当	報告数	定当
県全体	-	-	2	0.20
北毛	-	-	-	-

◆凡例	定当	： 定点当たり報告数（人）		： 警報レベル
	-	： 報告なし		： 注意報レベル

発行：利根沼田保健福祉事務所 保健課保健係
TEL：0278-23-2185